公益社団法人 関西吟詩文化協会 双仟吟詠会

そうせん

第45号

発行責任者 宮崎 訓胤 編集責任者 竹谷 訓鳳

基本理念

信頼と友愛に基づく個の尊重 運営の公正と明朗化 役職の自覚とその進行

努力目標

会員50名突破 綿密な企画と運営に 基づく活性化 理解と協力に基づく 意欲的な行事参加

日本蜜蜂養蜂家に?

会主 村田訓洲

本格的養蜂家に成りそうである。態や飼育方法等を調べていると益々興味が沸きようになって早や三年目、この間日本蜜蜂の生当支部の一会員の一声で日本蜜蜂を飼育する

数ケ月の様である。

蜜蜂の活動は春の分蜂から、三月初め南の九蜜蜂の活動は春の分蜂から、三月初め南の九蜜蜂の活動は春の分蜂がある。平野蛮蜂の生活は女王蜂を中心に雌蜂である。普段蜜蜂の生活は女王蜂を中心に雌蜂がある。普段蜜蜂の強強は所謂種族の継承と繁栄である。特の分蜂は所謂種族の継承と繁栄である。特の分蜂がら、三月初め南の九蜜蜂の活動は春の分蜂から、三月初め南の九

った時この分蜂が発生するのはほぼ左記の条件が揃

- 、前日雨が翌日晴天となり少し湿度が高い時同時に雌蜂の出入りも多くなった時、雄蜂が誕生し盛んに巣箱から出入りすると
- 私の体験ではほぼ右記の条件が揃った時発、時間は正午から午後二時頃の間、前日雨が翌日晴天となり少し湿度が高い時

弘は全国の分争マンプト投高している。関西では四月中旬から五月下旬の間である。は午前九時過ぎ分蜂が発生した。なってくると午前中、最も早かったのが高くなってくると午前中、最も早かったの生したことが多かった。季節の進行で外気温

此の分蜂は蜜蜂の飼育数を増やす最も大切私は全国の分蜂マップへ投稿している。関西では四月中旬から五月下旬の間である

ある。

な時期、その分蜂の取り込み方法に二通りが

此の分蜂は蜜蜂の飼育数を増やす最も大切

- し新巣箱へ強制取り込む、強制取り込み・・分蜂群を網・袋等で捕獲

其の分蜂現象は私は強制取り込みで巣箱を増やしている。

- こ、この引推争の真怪系が育り丘くで一寺長団――数千匹が飛び交っていると思う。―、巣箱の周りに雄・雌蜂が沢山出入り、多分―、巣箱の周りに雄・雌蜂が沢山出入り、多分
- じ柿の木の瘤のある所、不思議?)(蜂球)出来る場所を探索(私家では毎回同一、この間雌蜂の偵察係が箱の近くで一時集団
- 球に入る。

 二、女王蜂は少し遅れ、空中で雄蜂と交尾し蜂
- 但し正確に女王蜂をみたのは二乃至三回であのを見て強制取り込みをしている。私は右記三に当たる蜂球に女王蜂が入ったかると一斉に新居住先へ出発する。四、再度雌の偵察蜂は新生活場所を偵察、見つ四、再度雌の偵察蜂は新生活場所を偵察、見つ四、再度雌の偵察蜂は新生活場所を偵察、見つ四、再度雌の偵察蜂は新生活場所を偵察、見つ四、

った。それでも今年法事で外出しなければなく、何時分蜂するのか蜂次第であり大変助かところで、昨年・今年とコロナ禍で在宅が多

して三乃至四回逃がしてしまった。らない時があり取り逃がし又取り込み時を失

大きく活発である。 大きく活発である。 新姉妹女王蜂集団はいいのでおばあちゃん女王蜂の集団は小さく何れ目から新姉妹女王が発生する。私の三年間の体目から新姉妹女王が発生する。私の三年間の体の大きく活発である。

ている。

でいても女王蜂に集まる。各々女王蜂は異なるない、又分蜂で強制取り込みをした時も女王蜂は、ない、又分蜂で強制取り込みをした時も女王蜂は、、二乃至三メートル間隔に巣箱を設置しているがどの箱の蜂も間違わずに出入りし喧嘩しなり、二乃至三メートル間隔に巣箱を設置している。

強の巣を創り上げており驚いた。 の為である。新居の蜂の巣が四乃至五日で十秒 の為である。新居の蜂の巣が四乃至五日で十秒 居への飛行と新しい巣を作り上げるエネルギー 居への飛行と新しい巣を作り上げるエネルギー とは排便で汚される)。お腹一杯蜜のある間に新 更に排便して飛び出る(排便するため巣箱の近 の外蜂するとき各蜜蜂はお腹一杯蜜を入れ

来、昨年数十匹捕獲した。スムシとアカダニは 室の香りにスズメ蜂の分蜂が重なると沢山飛 置、今は一段落した。スズメ蜂は採蜜したとき で飛来し空中で捕食されており防鳥装置を設 で飛来し空中で捕食されており防鳥装置を設 で飛来し空中で捕食されており防鳥装置を設 まの香りにスズメ蜂の分蜂が重なると沢山飛 かが、カマキリ、スムシ、アカダニ、蟻 カゲ、カマキリ、スムシ、アカダニ、蟻 かが、カマキリ、スムシ、アカダニ、蟻 ない、トールを巣箱へ入れることで予防出 ない、トールを巣箱へ入れることで予防出 ない、トールを巣箱へ入れることで予防出 ない、トールを巣箱へ入れることで予防出 を設った。

にしている。 案内を受けているが予防方法が判らず自然任 しているため家畜保健衛生所から注意するよう病気はウイルスと細菌があり県へ飼育届を提出

強し 調 べていくと沢山あり趣味とは言えまだまだ勉 つづいて採蜜方法、 なければならないことがあり大変楽しい。 時期や普段 0 餇 育管理等

や孫に教えたい 転車交通ルール

会長 宮崎 訓 胤

だと傍若無人に走っていませんか? 自 転車は軽車両なので車の仲間。 の交 交通ルールを考えよう。 通 ルール はしっかり守るの 安全に走るた 自 転 車

転車での基本ルー ルはこれ

自転 車安全利用五則

自転車は車道が原則、 歩道は例外

識や道路標示によって歩道を通行できる場合 歩道通行 安全確保のためやむをえない場合などであれば 但し、十三歳未満の子供や七十歳以上の高齢者、 歩道がある道路では、自転車は車道通行が原 歩道の状況に応じた安全な速度と方法で進 (徐行) がみとめられている。道路標 則

= 車道は左側を通行

自 右 車が通行する場所は、基本的に道路の左端。 行をすると、 左側通行をする自転車や車

> こと。 お、自転車は、 ている場合にはそれ以外の安全な速度で走る 。特に生活道路では速度の出しすぎに注意。 標識などで最高速度が指定さ が 拡大するおそれ が

歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

は指定された部分を通行する。歩道で自転車と転車はすぐに止まれる速度で車道よりもしくを確保し、通行を妨げないようにするため、自例外的に歩道を通行する場合は、歩行者の安全 こと。 すれ違う時は、 お互いを右に見ながらすれ 違う

くか、駐輪場に止め後日引き取りに行くように言うまでもない。飲酒したら自転車は押して歩以上、事故の原因になる飲酒運転が禁止なのは自転車も車両である以上、事故の原因になる すること。 自転車も車両である以上 *飲酒運転の禁止

*二人乗り・並進の禁止

の標識がある場所を除き、並進は禁止さ場合以外の二人乗りは禁止。また、「並 る。 幼児用座席を装着するなどの条件を満たした され 進可」 ってい

通しの悪い交差点では徐行して安全確認を。い。信号や一時停止標識の遵守はもちろん、 。信号や一時停止標識の遵守はもちろん、見自転車と自動車の事故では出会い頭が最も多*交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

*夜間はライト点灯

|をアピールするもの。前照灯は白または淡黄夜間のライトは、障害物を発見し、自らの存 の明るさがあるものを使おう。 尾灯や反射器材は赤(ペダルは橙)で、

荚 、子供は メットを着

ときには乗車用ヘルメットを着用させよう る時や、十三歳未満の子供が自転車を運転する 保護者は、六歳未満の幼児を幼児用座席に乗せ 率は、着用時に比べ約二・四倍に高まるという。 転車乗用中事故のヘルメット 着用時の

違反!? ◆イヤホン&ヘッド -ホンの 使用、 傘差し! 運 転 は

ので、自転車乗用中のイヤホンやヘッドホンの気を取られて運転がおろそかになることもある 安全が聞き取れる程度の音量であっても音楽には、多くの都道府県で規制されている。周囲の 交通規則で禁止されている。 使用は慎みたい。 自転車 乗用中の 傘差し運転は、 イヤ ホ ンや ヘッド 道交法や道路 ホン \mathcal{O} 使用

複数可能な条件は?

が可能。 る)を一人乗せられる。 転車なら六歳未満の幼児運転者が十六歳以上で、 せられる特別な構造の自. 1転車であれば三人乗車または、幼児二人を乗 (自治体によって異な 幼児用座席のある自

・装着義務のある装備 は?

薄暗い夕方での使用などを考えると、 するべき。 が、アンダーパスやトンネルなどの暗い所や、 イトやリフレクターは、昼間の装着義務はないブレーキと警音器(ベル)は装着が義務。ラ 常に装着

用中の 日本だが先進諸国人口百万人当たりの自 世界的に見ても 事故割合が高いという。 国 民の自. 転 車 保 にりの自転車乗除有台数が多い

自転車を歩行者のつもりで 渾

が急増するという。 中学や高校の新入学時期に、学生の自転車事故 と意識して、交通ルールを守ることが大切です。 歩道を走ったりしません。 機自転車に置き換えれば、 転する人が多いことです。 自転車は車の仲間だ 自転車 右側を逆走したり、 の運 転を原る

刷り込まれません」 たを目のあたりにすれば、正しいルールが頭に 乗り始めており、ルールを守らない大人のすが いに教えることが多いですが、すでに自転車に に交通ルールを教育します。日本では十歳くら 「欧州や米国では小学校に入学する前 後で子供

てはいかがだろう。 のうえで、子供たちに正しい情報を伝えていっ 更したとしても、成果が出るのは十年後だとい 転車の交通ルールを理解・実践すること。そ 海外諸国のように交通ルールの教育時期を変 現状の我々にできることは、まずは大人が



ペットボトル飲みの危険

K M

姿を見かけることがある。この季節はエアコン の冷房を使うことが多く、 [転中の高齢者がペットボトル 喉が渇く。 でお茶を飲 ts.

嚥。 ある。 上げ、六人もの負傷事故になっいを起こしてしまった。結果、 バ 表があった。 先般、長寿会の講演会で、この危険に関する発 **。むせて運転姿勢を崩し、ペダルの踏み間違、一がペットボトルでお茶を飲もうとして誤 六人もの負傷事故になったということで 「誤嚥」である。八十歳のドライ 車は歩道に乗り

全な場所で止まり、落ち着いて飲む習慣をつけらず誰もがうっかりとやりがちなことだが、安定な状態でのペットボトル飲みは、高齢者に限危険があり、注意が必要だ。運転中という不安・時段の食事や薬飲みでも、高齢者には誤嚥の

四文字がおしえる人生の道しるべ

春日支部 吉川訓雅

、以心伝心にんじん

意志が通じること。 解説=言葉や文字を使わなくても、 お互 1 \mathcal{O}

*熟語の出所

する事が難しい仏法の真髄を師から弟子の心に仏教語の一つ。仏教用語で言葉や文字で表現 伝えることから、 もともと禅宗で用いていた。

「心を以て心に伝ふ」と訓読みする。

*例文

で口に出さなくても彼が何をしようとしている ①小学校のころから友人である彼とは以心伝心 のがわかる。

②盲導犬は命令を出さずとも、 伝心が出来ているように見える。 餇 1 主との 以心

·類議語

不立文字、 黙認秘旨

一、右顧左 教外別伝、 解説=右か左か決めかねて迷う様に、 #ws w to who of the state of 人の思

ること。日和見主義。どちらも正面からしっか らうこと。(左眄右顧)惑などまわりのことばかり気にして決断をため *熟語の出所 一顧」は振り返って見ること 阿 は横目で見

*例文

りと見据えないことから、

自信がなく、

ためら

っていることを表す。

眄する。 確固たる信念を持たない彼 は、 1 つも右顧左

* 左右傾い

側を 左見右見 左顧右視し

三、一期一会

え。との出会いなどの機会を大切にすることのたとのことが生涯に一度限りであることを表し、人*解説=一生に一度の出会いのこと。また、そ

*熟語の出所

る。そのことを肝に銘じて茶会を行うべきであい。そのことを肝に銘じて茶会を行うべきであた言葉だった。『今日という日、そして今、い味する仏教語で、もともとは茶道の心得を説い味する仏教語で、もともとは茶道の心得を説い

人も客も誠意を尽くすべきであるというもの。はなく、毎回生涯で一度だけのものなので、主で茶会を開いたとしても、同じものになることで茶会を開いたとしても、同じものになることがのこと。もともとは千利休の弟子の山上宗二が「一会」は一度の会合や集会などの人の集まり

*例文

人には必ず手紙を書くようにしている。①一期一会が大事だと思うので、旅先で会った

の糧になると信じています。
②全ての出会いが一期一会であり、豊かな人生

俳句

光輝支部 宮﨑訓吟

句です。どうぞご笑覧ください。 経験もなく思いのまま指折り書き止めた素人

、紅ほのと香りて朝の新生姜

一、杉木立透けて清しき鮎の

Ш

三、紫陽花の毬に似合いの壺探す

四、元気でと届く梅酒の琥珀色

五.

透き通るゼリー

の中のさくらんぼ



動物はしたたかに生き続ける

介する。 クマ、アライグマなどが繁殖し、特に多胎動物 生動物の天下となり、サル、イノシシ、ネズミ、 儀なくされている。ヒトのいない汚染地区は野 ている。地域の住民二万三千人は今も避難を余 験圃場になり、多くの研究者が追跡調査を行っ 域は動植物に対する危険性を検証する壮大な実た。高濃度の放射線物質に曝されてしまった地 調査目的で捕らえられ研究材料となっている。 の増殖が凄まじいという。動物の一部は駆除や 放映された。十年前の東日本大震災で東電福島 放映されていた多くの研究成果の内の二つを紹 今年五月のゴー 2021 変わりゆく大地」 原発の原子炉が壊れて放射性物質が飛散し ルデンウイーク中に (NHK スペシャル)が

た。 状腺にも危惧されていた癌化は見られなかっ高線量のヨウ素 131 に暴露されていたサルの甲は甲状腺に蓄積するが、千デシーベルト以上のは甲状腺に蓄積するが、千デシーベルト以上の一つはサルの甲状腺に対する影響で、ヨウ素

に異常はなかったという。 数に戻る傾向を示しており、精子の数・受精能物に戻る傾向を示しており、精子の数・受精能いほど増加していた (二倍位か)が、徐々に正常精原細胞(精子のもとになる細胞)に被曝量が多二つはアカネズミの精巣(睾丸)の精細管内の二つはアカネズミの精巣(睾丸)の精細管内の

業としてきた。もうほとんど忘れたが、この放補化合物の有効性や安全性を確かめることを生動物を使って有用な医薬品を探索し、医薬品候製薬会社に勤めていたとき、研究開発部門で

映を視れ ないかなどと見ていた頃を思いだした。 との差は十分あるか、ヒトに投与してリスクが 薬物濃度を測定し、 器の病理組織標本を顕微鏡で観察したり、 であるとの前提で実験動物に与えて検査し、 むかし 毒作用発現量と薬効発現量 探索化合物は「本質的に毒」 Ļ. 中

いが、現代までに何回もの絶滅の危機に曝されが地球上に生まれて何百万年か何億年か知らな機能が回復する様子を見たことがある。哺乳類 成を抑制する化学物質も投薬を中止すると精巣疫機能が働き、順次取り除かれていく。精子形物の体内では癌化細胞も次々と生じているが免 保存のメカニズムが働いて、したたかに生き続に引き続いている。動物は危機に曝されても種 けている。 てきたことであろう。 の現象が引き起こされるようだ。ヒトを含む動 より生存し続けるという方向性では同じレベル による有害作用に共通点が多いようだ。 動物で見る限り化合物の毒作用と放射線被爆 しかし種は保存され、今 と言う

である。 な変異があると放映されていなかったのは幸い 凄まじく増えているだけで、 数代以上の世代交代をしているはずであるが、 のではないのであろう。 の放射性物質の量は種の絶滅に追いやる程 年前の原発事故で避難地域に飛散 ネズミの場合事故後、 種そのものに特異 、る程のも

十令和の歌十

事 務局長 竹谷訓 鳳

世の中は恋繁しえやかくしあらば 梅の花にも ならましものと

*

梅の花今盛りなり思ふども

*

かざしにしてな 今盛りなり

梅の花咲きて散りなば櫻花継ぎて

しょう。

*

咲くべくなりにあらずや

梅の花今に咲けるごと散り過ぎず 我が家の園に ありこせぬかも

*

春さればまず咲く宿の梅の花

*

ひとり見つつや 春日くらさむ (奈良県護国神社より)

能力アップトレーニング 漢字しりとり

M K

いる高齢者はたくさんいます。しかし、若々しい脳を保ち、元 かし、若々しい脳を保ち、元気に生活をして 人は誰でも加齢とともに記憶力が衰えます。

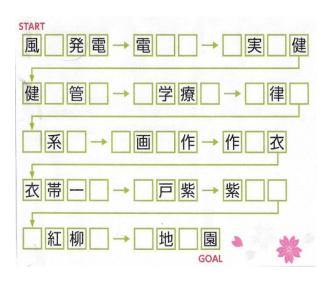
食生活や適度な運動、社会とのコミュニケーシ康を損なうと脳にも影響が出ます。規則正しい必要なのは、健康な心と体を保つことです。健いきいきした脳を保ち続けるためにいちばん

ンを心がけましょう。

り使い、手や指先を使い、 活性化させることも大事になってきます。 また、 老化予防のためには、 記憶を刺激し、 毎日頭 をしつか を

ってください。 スタートから ゴ ル 迄 漢字でしりとりを作

漢字です。 難しい場合は、 単語の最後の文字と次の単 わかるところから埋めていきま 語 \mathcal{O} 文字目は同 ľ



まちづくりと都市計画についての考察

天理西支部 仲西 洲西

・本市都市計画の状況とマスタープランの策定

計画の誇るべき成果である。
計画の誇るべき成果である。
かつては「英国病」といわれたが、一足先にかつては「英国病」といわれたが、一足先にかつては「英国病」といわれたが、一足先にかつては「英国病」といわれたが、一足先にかっては「英国病」といわれたが、一足先に

本学リスの都市計画と呼ぶことができる。 は、図面でも数量化された基準でもなく、policyは、図面でも数量化された基準でもなく、policyと呼ばれる政策方針である。そして、社会的にすえるという考え方である。そして、社会的価値判断であるからこそ、社会的な合意が不可欠になる。この意味で、イギリスのMPとは、社会的合意を得た価値判断に基づく意思決定を政策方針を記述したものであり、それは合意と政策方針を記述したものであり、それは合意と政策方針を記述したものであり、それは合意と政策方針を記述したものであり、それは合意と政策方針を記述したものであり、それは合意と政策方針を記述したものであり、それは合意と対している。

重点が置かれ、集中する人口や諸機能を都市内を図る一方、計画的な新市街地の開発・誘導にられた。以来、基本的には、スプロールの防止無秩序な拡大を背景に、線引き制度、開発許可無秩序な拡大を背景に、線引き制度、開発許可無秩序な拡大を背景に、線引き制度、開発許可無秩序な拡大を背景に、線引き制度、開発許可無秩序な拡大を背景に、線引き制度、開発許可無限の過速で、が、現が国の都市計画について都市計画法

ている。の保全・創出に さらに、 通の化 人口集中は沈静化し、 信網の整備に伴い大きく変化してきている。 少子高齢化の急速な進行により、都市へ 質の高い住まい方、自然的環境や景観 配 する に対する国民的意識も高まってき をめぐる社会経済状況は大きく変 取り組 みが 産業の立地も、 行わ れ てきた。 交 通 •

とが求められている。行われ社会経済環境の変化に的確に対応するこへの変化に対応するため、都市計画法の改正が都市化の時代から安定・成熟した都市型社会

る。 る。 る。 る。 では、都市計画制度を活用することを求めていまは、都市の健全な発展と公共の福祉の増進に寄与 は、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、 法は、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、 との責任と判断によって行われる。都市計画 がある。

ものである。 生活及び機能的な都市活動を確保しようとするなどを適正に配置することにより、農林業等となどを適正に配置することにより、農林業等とし、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境

抱える各種の課題にも対応していく必要性が高り、住みやすいまちづくりへの具体的なプがあり、住みやすいまちづくりへの具体的なプがあり、住みやすいまちづくりへの具体的なプルの再構築など都市構造の再編に取り組む必要 安定成熟した時代に、状況に応じて既成市街

を積極的に活用することが求められている。情を十分踏まえつつ、これまで以上に都市計画まってきている。このため、市行政は地域の実

る大和都市計画区域 MP と本市総合計画に即しの市町村に策定が義務付けされ、奈良県におけ市町村 MP は、法律上、都市計画を気をそてくる て本市 た。目標年次は、 町 平 処四年の 都市 計画決定の指針として機 都市 おおむね二十年後 計画 法改 正 により創設された 能 L してき

事業者などの参加プロセスを設ける必要があす MP をより強固に共有化するために、住民やがっていくことを意識すべきである。すなわち、プロセスそのものが策定後のまちづくりへと繋プロセスそのものが策定後のまちづくりへと繋

一.まちづくりに向けた取り組み

ある。 東体の都市計画を選択していくことが必要で 都市の整備、開発及び保全を図るため、適切に を加るが、基本的には官民の役割分担の下で、 整備する敷地及び保全すべき緑地などに区分 整備する敷地及び保全すべき緑地などに区分

がある。 規制についても、住民の理解を得ることで限界 規制についても、住民の理解を得ることで限界 とするところから大枠での誘導になり、また、 を図ることだが、民間の建築・開発行為を前提 像を示し、建築の規制誘導を通じて、その実現 土地利用計画は、市街地や地域について将来

都市施設は、それ自体で良好な市街地の形成ががある。

図られるもので は

市街地開発事業は、 関係の調整などに時間と労力がかかり、重点的 な取り組みが必要とされる。 効だが、全ての市街地への事業展開は 市街地の再編整備は、住民の合意、 市街地への事業展開は困、まちづくりの手法で最 権利 難。 も有

に検討されるべきである。 都市計画で望ましいまちづくりを実現する 優先順位などの観点から総合的・一体的 各都市計画制度の役割と特性を踏まえ、

一地適正化計

生特別措置法が改正され、持続可能な都市構造立地適正化計画は、平成二十六年に都市再 計 コンパクトシティを実現するためのマスター プランであり、市町村が必要に応じて策定する の再構築を目指し、人口減少社会に対応した

政的支援を受けることができる。(各種 誘導施設(病院・学校等)の整備には、 5的支援を受けることができる。(各種メニュ59導施設(病院・学校等)の整備には、国の財5機能を誘導するもので、計画に位置付けた **\療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな都持続可能なまちづくりに向け、居住機能や**

発許可制度について

を制限する制度。 することとし、許可基準に該当しない開発行為 .行為等について都道府県知事の許可を要 発許可制度」とは、都市 計画法に基づき、

上の措置を義務づけ、 開発行為につい て、 良好な宅地水準を確保す公共施設等の整備や防災

こと(区域区分)等こよ)、ニュュー域を市街化区域と市街化調整区域とに分ける場合である。 沿った立地の適正性を確保する。

【技術基準】:公共施設の整備や防災上の 【立地基準】:立地の適正性を判断する基準 が講じられているか等を判断する基準 発許 可制度における許可基準は 措 置

制定当時、 含まれる。また、開発許可制度の主な役割は、 等 重 はコンパクトシティを実現するための役割も 般的には、市街化調整区域における建築行為 の規制などの内容も、開発許可制度の範囲に 一要になってきている。 乱開発を防止することから、近年で

生産緑地 の二〇二二問題への 対応

た。 しかし、この二〇二二 年問題に関しては生産緑地の二〇二二年問題として指摘されていが経過する来年には一斉に宅地化される懸念がが経過する来年には一斉に宅地化される懸念がとこの生産緑地は市街化区域内において営農義務を生産緑地は市街化区域内において営農義務を 発候補地が大量に存在していることには変わりしているにも関わらずコントロールしにくい開人口減少社会において空き地 ・ 空き家が増加で回避できる見込みが出てきたが、本質的には法改正などにより所有者の選択肢が増えたこと 発候補地が大量に存在していることには変わ

> という視点も重要であり自治体が公共公益的な これからの都市環境 ・ まちづくりにおいてど 間事業者に対して適正 視点で生産緑地を捉えることで土地所有者や民 ような利活用 生産緑地を開 一発候補地とするだけではなく、 維持保全を図るべきなのか な規制誘導も可能とな

えられる。 しながら、市行政が取り組むべき課題対応が考の社会資本整備において生産緑地をポイントと 生産緑地の二〇二二年問題を契機として今後

課題は特に人口減少と高齢社会における都市整り、まちづくりに関連する社会資本整備上の諸 備への対応がその喫緊の課題 都市をめぐる状況は大きく変化 してお

整備への一助となり得ると考えられる。 した社会資本整備ひいては成熟した都市や地域 あり方を考えることは重要な視点といえる。 生産緑地の二〇二二年問題への対応は、 社会資本整備と連動した生産緑地の今後の こう

都市計画税について

明らかではなく、固定資産税との違いも見えに らは、その使途や受益と負担の関係が必ずしも れている地方税である。 理事業の費用に充てるため、目的税として課さ いのが現状であると考える。 都市計画税は、 都市計画事業又は土地区画整 しかし納税者の立場か

用されることが当然である。 :的税である以上、徴税目的に従って適切に! また、都市計画税は、使途が特定されている 運

天理 西支部 登 洲 光

てきました。 口 ナ禍のもと巣ごもりしていると送られ

とりあえず写しとりました。 に思い探したのですが見つからなかったので、 どこかの会社が面白川 柳を募集していたよう

- 日帰りで 行って見たいな 天国
- 延命は 不要と書いて 医者通い
- 三時間 待って病名 『加齢』です
- 目覚まし 0 ベルはまだかと 起きて待
- 起きたけど 寝るまで特に 用もなれ Ù
- **\rightarrow** 改札を通れず よく見りや 診察券
- 誕生日 ロウソク吹いて 立ち眩み

\rightarrow

- 万歩計 半分以上 探し物
- この頃は 話しも入れ歯も 飼っているかみ合わず
- 目には蚊を 耳にはセミを
- る父 留守電に 『ゆっくりしゃべれ』と どな
- いい夫婦 今じやどうでも 間違われいい夫婦

 \Diamond

- マイケルの 真似を発作と
- を足す 名が出な 1 (あれ) (これ) (それ) で 用

 \Diamond

探し物 やっと探して 置き忘れ

\rightarrow

- 歳重ね もう食べられぬ マメの数
- E D 使い切るまで ない寿命

\rightarrow \rightarrow

- クラス会 がり 食後は薬の 用事忘れて 説明会 また座る

- 妖精 呼ばれた妻が ŋ 5 妖怪に け
- 目 点すのになぜか 口を開 け
- 少な いが 満額払う 散髪代
- 景色より トイレが気になる 観光地
- 厚化粧 笑う亭主は 薄毛粧
- カード増え 暗証番号 裏に書き
- 妻旅行 おれは入院 ねこホテル
- 恋かなと 思っていたら
- 深刻は 情報漏れより 尿のもれ
- へそくりの 場所を忘れ 妻に聞く
- これ大事 腰よりも あれ大事と 口につけたい ゴミの部屋 万歩計
- 何 回も 話したはずだが 初耳だ』

務局だより

糸(絆)の繋がりを大切にしながら頑張りまし 事 W .な中私達は「一縷の望み」即ち吟友との細 の順序や生活リズムがくるってきました。今世の中はコロナ禍で平仄がかみ合わず、 そ物 V

(()) 和三年度双仟吟詠会総会

日 所 時 令和三年二月七日 旭日大教会 (日

※コロナ禍の為総会は中止、其の為全会員 総会議案書を配布書面審査で了承されまし

◎第六十一 回天理連合会競吟兼錬成大会

日時 令和三年四月四日 午後1時三十分開会 (日

場所 旭日大教会

脱吟の部

三段の部 四段の部 仲西洲 登 洲光 西

仙 田洲博

※仙田洲博さん四段の部において優勝お目出 うございます。 次回も頑張ってください。 ح

が成の部

師 節の 部 宮﨑訓伶

総上師 範の 範 \mathcal{O} 部 部 村宮竹谷訓訓 間別 間別 間別 間別 間別 間別 間別 間 雅

◎新入会者紹介

天理西支部所属・再入会 金星よね子 (洲星)

編集後記

ならないのでしょうか。 6 コロナ禍の中で私達は今後も通常の生活様式か 離れ、 令和三 自力更生の精神で生きていかなくては 年も半年が過ぎようとしています。

課題を見つけて、そして助け合って頑張りましに自立自助の精神を持ち総ての会員一人一人が春季百九十三号でメッセージされておられる様 関吟総本部地蔵哲暟会長が機関紙「吟詩日本」